

①施策の目的等

施策の名称	施策Ⅱ-4-1 結婚支援の充実
目的	少子化が進む背景としては様々な要因がありますが、未婚・晩婚化が大きな要因となっており、結婚を望む男女の願いが叶うよう取り組み、成婚数の増加を目指します。

②成果参考指標の目標（実績）と施策の現状、及びその評価

数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
しまね縁結びサポートセンターを通じた年間婚姻数	目標値	70.0	90.0	110.0	130.0	150.0	件	結婚ボランティア「はびこ」の登録者数(累計)	目標値	180.0	210.0	240.0	270.0	300.0	人
	取組目標値								取組目標値						
	実績値	80.0	66.0	101.0					実績値	176.0	211.0	232.0			
	達成率	114.3	73.4	91.9	-				達成率	97.8	100.5	96.7	-		
定性目標	目標値						%	平成28年度～平成31年度	目標値						%
	取組目標値								取組目標値						
	実績値								実績値						
	達成率	-	-	-	-				達成率	-	-	-	-		
成果参考指標の実績等の補足説明(任意記載)															

③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点で施策目的に対する現状 (客観的事実・データなどに基づいた施策の現状や取組状況)	<ul style="list-style-type: none"> <li>結婚支援として、主に若年層を対象とした啓発やしまね縁結びサポートセンター、市町村、民間を通じた出会いの場の提供などを実施。</li> <li>しまね縁結びサポートセンターへの相談件数は、前年度と比較し1.3倍増加し、周知、活用が進んだ。</li> <li>縁結びボランティア(はびこ)への登録者数も前年より増加し、さらに成婚数も前年度と比較すると1.5倍増加し年間の成婚者数が100件を上回った。</li> <li>鳥取県と連携してお見合い相手を自己検索できるコンピューターマッチングシステムについて、現在、10月からの稼働に向けて取り組んでいる。</li> </ul>
---	--

④総合的な評価

評価時点での総合的な評価  A:順調に進んでいる B:概ね順調に進んでいる(見直す点がある) C:あまり順調に進んでいない	判断	その理由
	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数は、目標に達しなかったものの、前年度の66件に比べ、1.5倍に増えている。</li> <li>センターへの相談件数、「はびこ」による出会いの場の設定数、交際件数も増えており、今後の婚姻数の増加が期待される。</li> <li>さらなる機運醸成や支援体制の強化が求められ、また出会いの場に参加しない登録者への対応も課題である。</li> <li>助産師による小中高校への出前講座「生の楽習講座」に、平成29年度から実際の乳幼児親子(128組)が参加し、乳幼児とのふれあい体験を通じて、家族や命の大切さを考える機会となった。</li> </ul>

⑤課題の認識

(1)平成31年度末の施策目的の達成状況(予測) A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	判断	その理由(④の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載)
(2)施策の目的達成に向けての課題	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>より多くの出会いの場を提供できるよう、登録者自らが相手にお見合いの希望を申し込む仕組みを導入し、広く活用してもらう必要がある。</li> <li>また、「はびこ」によるマッチング機能の強化のため、積極的に活動いただける「はびこ」の更なる増員を広域で進めるとともに、研修の充実などにより、「はびこ」全体のレベルアップを図る必要がある。</li> <li>将来、結婚を望んでいる若年層に対して、早い時期からの支援が功を奏して成婚に至るよう、働きかけを強化する必要がある。</li> </ul>

⑥今後の取組みの方向性

課題解決に向けての今後の取組みの方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>増加する相談者の希望に応えるため、お見合い相手を自己検索できるマッチングシステムを導入し、利用者の利便性を高める。</li> <li>また、現行の「はびこ制度」の持つ強みを活かしつつ、マッチングシステムの持つ長所との相乗効果がもたらされるよう、相談者の特性に応じた幅広いニーズに応える仕組みを確立していく。</li> <li>登録者数、相談件数の増加に対応できるよう「はびこ」の増員対策を進めるとともに、はびこ会各地区の課題解決を目指した研修を実施していく。</li> <li>また、東京、大阪など都市部から、将来移住する意志のある相談者に十分に対応できるよう都市部での配置も検討する。</li> <li>ライフプランを早いうちから設計し、結婚に向けて行動してもらえよう、若年層への情報発信や支援を強化していく。</li> <li>「しまね縁結びサポート企業」担当者を対象とした研修会のほか、企業間の職員の交流が効果的に進む手法を検討していく。</li> <li>市町村による「はびこ」活動への支援が効果を上げている事例があることから、市町村の取組みの強化を図る。</li> <li>しまね縁結びサポートセンターの体制強化を図り、ふるさと鳥根定住財団などと連携して、Uターン施策と一体となった事業を展開していく。</li> </ul>
---------------------	--

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	施策Ⅱ-4-1 結婚支援の充実			
-------	-----------------	--	--	--

(単位:千円)

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
1	結婚対策強化事業	結婚を願う独身男女の出会いの機会を増やし、結婚の可能性を高める	89,490	103,109	子ども・子育て支援課
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					